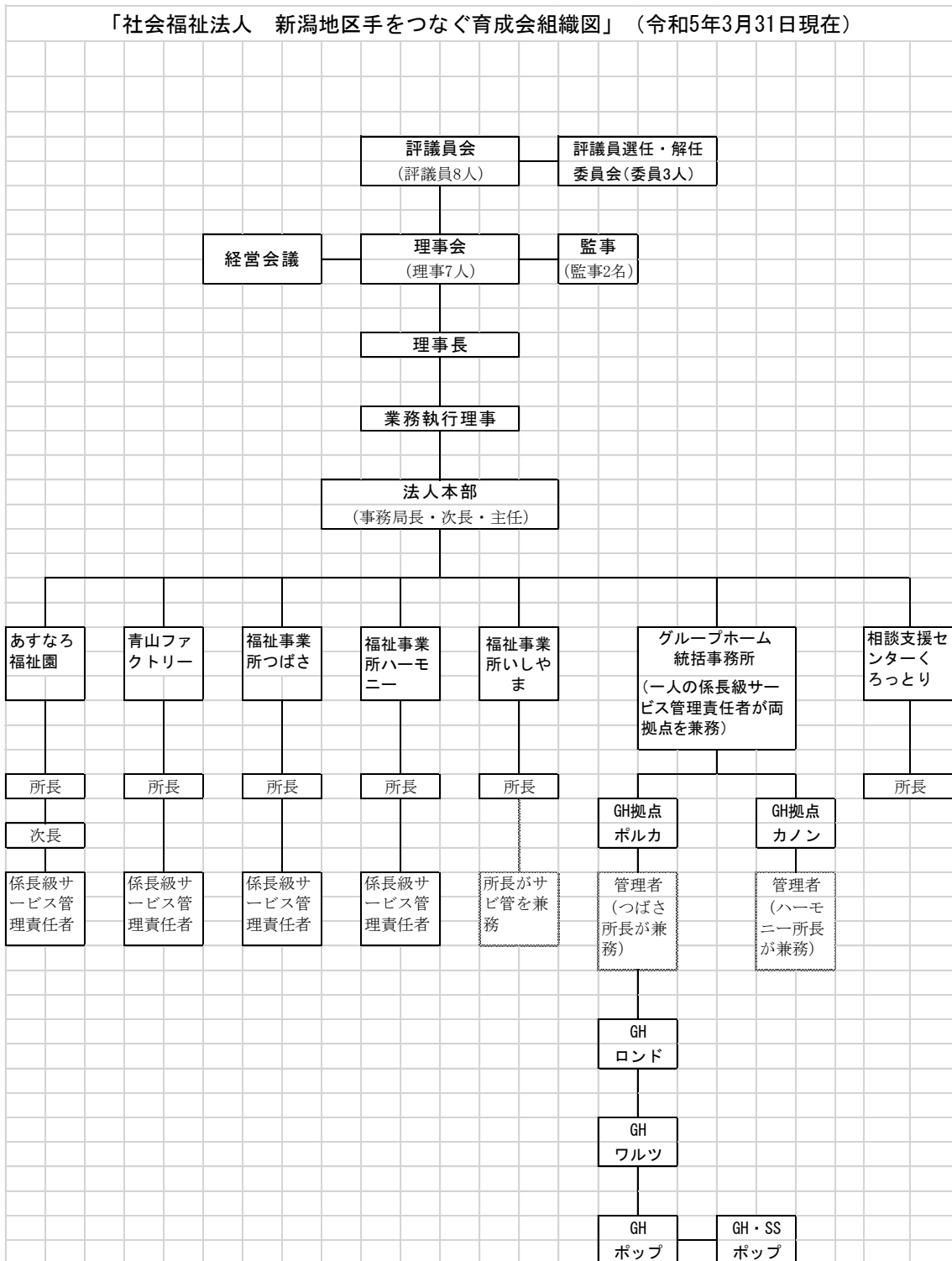


社会福祉法人 新潟地区手をつなぐ育成会

令和4年度 事業報告

I 法人組織・施設体系図



II 本部事業報告

1 基本方針

- (1) 人権擁護
- (2) 高い透明性と適正な組織運営
- (3) 職員としての行動規範を守り信頼される支援の実現

2 重点事項

- (1) あすなろ福祉園の改築業務の継続遂行
- (2) 安定した財源維持への取組
- (3) 第三者評価受審実施の検討

3 事業計画の総括

(1) 財務管理

ア 安定した財源保持と適正な執行

受け入れに余力のある事業所は、ご利用者獲得に向けて特別支援学校等へ働きかけを行いました。その結果、令和5年度の特別支援学校卒業生の新規利用は2名となりました。また、11月より「重度障害者支援加算」を新たに3事業所で取得し、収入増を図りました。

イ 計画的な備品の購入と大規模修繕

事業所名	修繕・購入物品		執行額
法人本部	第1次中期計画印刷製本 2,000部	済	292,600円
	(追加) 会計用パソコン 1台	済	153,375円
あすなろ	パソコン5台	済	579,875円
つばさ	パソコン3台	済	347,925円
青山	外部物置の新設	済	214,700円
	シューズボックスの新設	済	55,660円
	パソコン3台	済	347,925円
ハーモニー	パソコン3台	済	347,925円
いしやま	厨房・衛生機器（電気式消毒保管庫、食器洗浄機、洗濯機）	未	円
	施設中階段・外壁・外物置等修繕（公財）中央競馬馬主社会福祉財団様補助金額 1,910,000円）	済	2,731,388円

福祉事業所いしやまの「厨房・衛生機器」は、今年度購入しませんでした。

ウ 監事監査の実施

令和4年5月に、監事による監査を実施しました。

(2) 人事管理・職員養成

ア 人事管理・交流、職員確保の取り組み

当法人の今後を見据えた、人事システムの比較検討を行いました。この結果に基づき、来年度の導入に向け準備を進めます。また、ホームページのリニューアルに向け、情報収集を行いました。

イ 研修、人権侵害防止、メンタルヘルス

2回の法人研修と、各事業所での事業所研修を3回実施しました。また、新潟県社会福祉協議会及び新潟県・市が開催する、各種研修への職員の派遣を計画的に実施しました。各事業所において、職員に対し虐待防止セルフチェック及びメンタルヘルスチェックを実施しました。

ウ 人事評価検討

人材育成と能力の活用による組織の活性化とサービスの向上を目指し、定期の人事考課を実施しました。

エ 紀要研究の作成

職員の支援スキル等の向上を目的とした「紀要作成ワーキングチーム」を編成し、参加した職員各々が研究テーマに基づいてレポートを作成しました。令和5年2月の法人全体研修で代表2名が発表し、今後冊子として取りまとめました。

(3) 危機管理

ア 感染症予防

「新型コロナウイルス感染症発生時における業務継続計画」等に基づき、感染防止の取り組みを継続しました。感染状況に応じ、全体での情報共有及び必要なマニュアル等を随時整備しながら、陽性者発生時には本部・事業所一丸となって対応にあたりました。

イ 防災・災害対策

令和6年度からのBCP作成義務化に向け、内容の検討を行いました。

(4) 支援事業の適正管理と透明化

ア 個人の権利の尊重と虐待防止、及び苦情対応

虐待防止委員会を開催し、適切な支援に向けて協議を進めました。

イ 第三者評価受審の検討

第三者評価受審に向け、年次計画を作成しました。令和5年度は準備期間とし、令和6年度より順次計画的に実施していく予定です。

(5) 本部業務と施設業務の再編

ア 本部業務・予算の施設との共有と効率化

毎月の所長会議にて経営指標の共有を行いました。

またインターネットバンキングを活用し、ご利用者の利用料請求事務を法人本部で一括処理をすることとしました。各事業所が、それぞれ手書きの書類を銀行へ提出する手間が無くなり、事務効率化へつなげることができました。

イ 将来事業計画検討委員会の発足

各事業所より担当者を選出し、今後の法人にとって必要なサービスを検討しました。職員それぞれのテーマに沿って2グループに分かれ、各々が他施設の視察等情報収集して事業計画案としてまとめ、2月の法人研修で発表しました。

(6) 地域に開かれた法人作り

ア ご利用者とその関係者、地域、関係団体・機関との協働と連携

新あすなろ福祉園の建設について、保護者会及び黒鳥地区自治会へ説明会を行うなど、情報共有に努めました。また、各事業所においては新型コロナウイルスによって中止していた地域交流会を再開し、地域・関係者の方々との交流を深めました。

4 実施事業の状況

(1) 障がい福祉サービス事業利用実績

事業所名	事業名	令和4年度実績 ()内は令和3年度実績				
		定員 (人)	登録利用者 数(人)	開所日数 (日)	年間延べ利用者 数(人)	1日当たり 平均利用者数
あすなろ福祉園	生活介護	24	30(31)	242(241)	5,867(6,176)	24.3(25.6)
	就労支援B	16	18(18)	242(241)	3,924(4,189)	16.3(17.4)
青山ファクトリー	生活介護	15	18(19)	243(243)	2,922(3,183)	12.0(13.1)
	就労支援B	25	26(26)	246(243)	5,600(5,785)	22.7(23.8)
福祉事業所つばさ	生活介護	15	18(18)	243(241)	3,490(3,317)	14.4(13.7)
	就労支援B	23	23(25)	243(241)	5,285(5,227)	21.8(21.6)
福祉事業所ハーモニー	生活介護	30	33(35)	246(241)	7,073(7,535)	28.8(31.3)
	就労支援B	10	12(12)	246(242)	2,631(2,691)	10.7(11.1)
福祉事業所いしやま	就労支援B	20	16(17)	245(243)	2,950(3,218)	12.0(13.2)
GH ポルカ	共同生活	16	16(12)	339(314)	4,551(3,626)	13.5(11.6)
	カノン	4	4(4)	291(298)	1,148(1,170)	4.0(3.9)
SS ポップ	短期入所	2	1(-)	12(-)	12(-)	
合計		200	215(217)		45,453(46,117)	180.5(186.3)

事業所名	事業名	契約者	区分	年間件数	月平均件数
相談支援センター くろっとり	特定相談	145	サービス等利用計画	148(144)	12(12)
		(144)	モニタリング報告書	331(288)	28(24)

(2) 就労継続支援B型 作業売上実績

事業所名	就労継続支援B型 ()内は前年度の数値	
	年間売上収入	1人当り工賃/月
あすなろ福祉園	2,638,593円 (2,256,966円)	10,829円 (9,166円)
青山ファクトリー	2,872,428円 (3,348,476円)	6,806円 (7,784円)
福祉事業所つばさ	2,715,872円 (2,262,639円)	7,035円 (6,099円)
福祉事業所ハーモニー	2,824,855円 (2,650,512円)	12,136円 (11,917円)
福祉事業所いしやま	2,336,155円 (1,683,720円)	8,658円 (5,158円)

(3) 職員状況(役職及び職種別)

令和5年3月31日現在

事業所名	職 種											合計	常勤換算	配置基準	
	所長	次長	サビ管	生活支援員	看護師	嘱託医	職業指導員	目標指導員	世話人	運転員	相談専門員				事務
あすなる	1	1	1	22(2)	1	1	1	1		4			32	21.9	18.3
青山ファ	1		1	8	1	1	1	1		1			14	10.7	8.9
つばさ	1		1	10	1	1	1	2		3			19	12.8	11.5
ハーモニー	1		1	9	2	1	1	1		1			16	13.0	10.8
いしやま	1		(1)	1			1	2					5	4.2	3.7
GH	(2)		1	4(1)					14				19	8.8	8.6
くろっとり	1										2(1)		3	3	
法人本部												6	6	5	
計	6	1	5	54	5		5	7	14	9	2	6	114	79.6	

(注) 1 表側の事業所名は略称を使用しています。

2 表頭の略称は次のとおりです。

サビ管=サービス管理責任者、目標指導員=目標工賃達成指導員、相談専門員=相談支援専門員

3 あすなる生活支援員(2)は次長と運転員が兼務、いしやまサビ管(1)はいしやまの所長が兼務、グループホーム所長(2)はバックアップ施設の所長が兼務(ポルカ管理者をつばさ所長、カノン管理者をハーモニー所長)、グループホームの生活支援員(1)はポルカサビ管が兼務、くろっとり相談支援専門員(1)はくろっとりの所長が兼務しています。

4 常勤換算は、法人本部以外市に届け出ている配置数としています(運転員は含まれていません)。

5 配置基準は現状の平均利用者数から必要な配置数を割り出したものです。所長(管理者)やサビ管を含むものとし、多機能型施設の場合は各事業の合計としています。また、職員体制に係る加算を取得している場合はその基準にあわせたものとします。

5 会議の開催

(1) 評議員会・理事会の開催

評 議 員 会	
令和4年度 定時評議員会 R4.6.7	議案第1号 令和3年度決算報告(案)・監査報告について 議案第2号 「役員等報酬及び費用弁償規程」の一部改正について 報告事項1 令和3年度事業報告について 報告事項2 令和4年度事業計画について 報告事項3 「新あすなる福祉園」整備計画の進捗状況について

<p>令和4年度 臨時評議員会 R5.3.8</p>	議案第1号	定款の一部改正(案)について
	議案第2号	「新あすなる福祉園」整備計画書(案)について
	議案第3号	「新あすなる福祉園」に係る用地の売買契約等の締結について
	議案第4号	「新あすなる福祉園改築工事」に伴う福祉医療機構からの借入金と抵当権の設定について
	議案第5号	「新あすなる福祉園改築工事」に係る施工業者の選定に向けた入札実施要綱(案)の制定について
	議案第6号	「新あすなる福祉園改築工事」に係る施工業者の選定に向けた「制限付き一般競争入札の公告(案)」の実施について
	議案第7号	「新あすなる福祉園改築工事」に係る令和4年度第二次補正予算(案)について
	議案第8号	「新あすなる福祉園改築工事」に係る令和4年度予算の繰越について
	報告事項1	第1次中期計画の問題点について
	報告事項2	「親の会」からの借入金の返済について
	報告事項3	「新あすなる福祉園改築工事」に係る保護者説明会の開催状況について
	報告事項4	黒鳥地区自治会総会における「新あすなる福祉園改築工事」に係る説明状況について
	報告事項5	「障害児支援事業所」の設立に向けて
報告事項6	令和5年度臨時評議員会の開催について	

理 事 会		
<p>令和4年度 第1回定時理事会 R4.5.16</p>	議案第1号	令和3年度事業報告(案)について
	議案第2号	令和3年度決算報告(案)・監査報告について
	議案第3号	職員給与・賞与・退職金規程の一部改正(案)について
	議案第4号	評議員会の開催(案)について
	報告事項1	理事長及び業務執行理事の職務執行状況の報告について
	報告事項2	「新あすなる福祉園」整備計画の進捗状況について
	議案第1	

令和4年度
第1回臨時理事会
R4.10.10

議案第6号	令和4年度第二次補正予算(案)について
議案第7号	「新あすなろ福祉園改築工事」に係る令和4年度予算の繰越について
議案第8号	令和5年度事業計画(案)について
議案第9号	令和5年度当初予算(案)について
議案第10号	令和5年4月1日付けの所長等の人事異動(案)について
議案第11号	令和5年度臨時評議員会の開催(案)について
報告事項1	「新あすなろ福祉園改築工事」に係る保護者説明会の開催状況について
報告事項2	黒鳥地区自治会総会における「新あすなろ福祉園改築工事」に係る説明状況について

(2) 経営会議の開催

令和4年度 第1回経営会議 R4.5.18	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和3年度決算状況について 2 「親の会」からの借入金の返済について 3 「あすなろ福祉園」整備計画(案)の比較について 4 「新事業所」の設立について 5 その他
令和4年度 第2回経営会議 R4.8.9	<ol style="list-style-type: none"> 1 「中期計画」の問題点について 2 「親の会」からの借入金の返済について 3 「あすなろ福祉園」整備計画の基本的方針(案)について 4 「障害児支援事業所」の設立に向けて 5 その他
令和4年度 第3回経営会議 R4.9.22	<ol style="list-style-type: none"> 1 「中期計画」の問題点について 2 評議員選任・解任委員会委員の補充(案)について 3 役員等賠償責任保険契約(更新)について 4 「親の会」からの借入金の返済について 5 「障害児支援事業所」の設立に向けて 6 理事長及び業務執行理事の職務遂行状況報告について 7 諸規則の改正について <ol style="list-style-type: none"> ア 定款の一部改正(案) イ 経理規程の一部改正(案) ウ 育児・介護休業等に関する規則の一部改正(案) 8 「あすなろ福祉園」整備計画(案)について 9 補正予算(案)について 10 その他
令和4年度 第4回経営会議 R5.3.2	<ol style="list-style-type: none"> 1 「新あすなろ福祉園」建設整備計画(案)について 2 「新あすなろ福祉園」に係る用地の売買契約等の締結について 3 「新あすなろ福祉園改築工事」に伴う福祉医療機構からの借入金と抵当権の設定について 4 「新あすなろ福祉園改築工事」に係る施工業者の選定に向けた入札実施要項(案)の制定について 5 「新あすなろ福祉園改築工事」に係る施工業者の選定に向けた「制限付き一般競争入札の公告(案)」の実施について 6 令和4年度第二次補正予算(案)について 7 「新あすなろ福祉園改築工事」に係る令和4年度予算(案)の繰越について 8 令和5年度事業計画(案)について 9 令和5年度当初予算(案)について 10 令和5年度4月の所長等の人事異動について

(3) 所長・次長会議の開催

毎月第4火曜日午後4時から開催。6事業所の所長・次長及び、理事長、業務執行理事、事務局長、事務局次長が出席し、各所属からの報告及び各種協議を行いました。【別紙1 参照】

(4) 各担当者会議等の開催

①サービス管理責任者会議

各事業所のサービス管理責任者が月1回集まり、サービス提供に係る課題解決や情報交換を行い、支援サービスの向上と事業所間の標準化を図りました。

②生活介護担当者会議

各事業所の生活介護担当者が月1回集まり、各事業所の特性に合わせた生活介護のサービスメニューの新規拡充に取り組みました。

③就労継続支援B型担当者会議

各事業所の就労継続支援B型担当者が月1回集まり、各事業所の売上・工賃の増額に向けた作業や支援について拡充に取り組みました。

④研修担当者会議

法人研修の開催に向けて数回集まり、テーマの検討から講師の決定、講師・参加者の調整、当日の運営等、各職員が分担して取り組み、年2回集合研修を開催しました。

⑤広報担当者会議

広報誌「つなぐ」を発行し、ご利用者・関係機関・職員に配布し事業所の活動内容のPRに努めました。

⑥所長連絡会

今年度は実施しませんでした。

6 法人研修

(1) 令和4年度第1回法人職員全体研修会

令和4年11月26日(土) 10:00~15:00

会場 新潟テルサ3階大会議室

研修内容

『全ての不適切対応は、虐待であり、支援の敗北です。どうやったら虐待しないで支援できるか？考えよう！』

講師 新潟市障がい者地域自立支援協議会相談支援連絡会権利擁護班

新潟市障がい者基幹相談支援センター西

相談員 竹田 一光 講師

新潟市障がい者基幹相談支援センター秋葉

相談員 橋川 鮎実 講師

(2) 令和4年度第2回法人職員全体研修会

令和5年2月18日(土) 9:30~16:15

会場 新潟県障害者交流センター 2階会議室

研修内容

1 『現場で活かす意思決定支援』

講師 一般社団法人 SADO Act 相談支援センターそらうみ
管理者・相談支援専門員 本間 奈美 講師

(1) 意思決定支援に必要な理論とスキル

(2) 意思決定支援ツールの活用と体験

2 紀要作成ワーキングチーム発表

- ・「自閉症スペクトラム障がい者支援に向けた構造化等の環境整備」

発表者：青山ファクトリー 長谷川 恵理

- ・「職務遂行に係る職員の心のケア」

発表者：福祉事業所つばさ 笠井 彩香

3 将来事業計画検討委員会発表

- ・「地域まるごと事業～心のワンフロアを目指して～」

発表者：あすなろ福祉園 渡邊 あゆみ

あすなろ福祉園 佐藤 里枝

青山ファクトリー 泉 英寿

- ・「高工賃を実現するための飲食店」

発表者：グループホームポルカ 新保 晃司

福祉事業所つばさ 金子 将也

福祉事業所ハーモニー 渋谷 克成

7 苦情受付

(1) 苦情受付件数

分類	事業所名	苦情件数(件)	うち利用者からの 苦情(件) *1
通所	あすなろ福祉園	0 (1)	0 (0)
	青山ファクトリー	1 (3)	1 (1)
	福祉事業所つばさ	0 (0)	0 (0)
	福祉事業所ハーモニー	0 (3)	0 (1)
	福祉事業所いしやま	0 (0)	0 (0)
居住 短期入所	ポルカ	0 (0)	0 (0)
	カノン	0 (0)	0 (0)
相談	相談支援センターくろっとり	0 (0)	0 (0)
計		1 (7)	1 (2)

() 内は前年度の数値

(2) ご意見箱

分類	事業所名	ご意見箱受付件数(件)	備考
通所	あすなろ福祉園	0 (0)	
	青山ファクトリー	0 (0)	
	福祉事業所つばさ	0 (0)	
	福祉事業所ハーモニー	0 (0)	
	福祉事業所いしやま	2 (0)	
居住 短期入所	ポルカ	0 (0)	
	カノン	0 (0)	
相談	相談支援センターくろっとり	0 (0)	
計		2 (0)	

() 内は前年度の数値

8 事故・ヒヤリハット件数

(1) けが

分類	事業所名	発生件数(件)	備考
通所	あすなろ福祉園	3 (4)	
	青山ファクトリー	2 (2)	
	福祉事業所つばさ	0 (2)	
	福祉事業所ハーモニー	0 (2)	
	福祉事業所いしやま	1 (1)	
居住 短期入所	ポルカ	0 (0)	
	カノン	0 (0)	
相談	相談支援センターくろっとり	0 (0)	
計		6 (11)	

() 内は前年度の数値

(2) 車両運行に関わる事故

分類	事業所名	公務時(件)	通勤時(件)	備考
通所	あすなろ福祉園	1 (4)	3(1)	
	青山ファクトリー	1 (1)	1(0)	
	福祉事業所つばさ	3 (1)	1(0)	
	福祉事業所ハーモニー	1 (4)	0(0)	
	福祉事業所いしやま	1 (0)	0(0)	
居住 短期入所	ポルカ	1 (1)	0(0)	
	カノン	0 (0)	0(0)	
相談	相談支援センターくろっとり	0 (1)	0(0)	
計		8 (12)	5(1)	

() 内は前年度の数値

(3) ヒヤリハット

分類	事業所名	ヒヤリハット件数(件)	備考
通所	あすなろ福祉園	44 (68)	
	青山ファクトリー	6 (5)	
	福祉事業所つばさ	50 (35)	
	福祉事業所ハーモニー	15 (13)	
	福祉事業所いしやま	6 (6)	
居住 短期入所	ポルカ	1 (0)	
	カノン	2 (1)	
相談	相談支援センターくろっとり	0 (0)	
計		124 (128)	

() 内は前年度の数値

【別紙 1】

令和 4 年度所長・次長会議 議題等一覧

月	議 題
4 月	1 令和 3 年度下半期及び通年の人事評価について 2 新型コロナ対応について 報告事項 1 令和 4 年度虐待防止委員会開催について 2 5 月理事会への出席について 3 あすなろ福祉園の整備計画について 4 令和 4 年度担当者会議について 5 令和 4 年度社会福祉協議会研修について
5 月	1 新型コロナワクチン 4 回目接種の方針及び対応の見直しについて 報告事項 1 児童福祉施設の検討について 2 「職員人事考課規程」の確認について 3 令和 4 年度法人 PC の購入について 4 令和 4 年度三六協定について
6 月	1 県育成会からの受託作業について 2 令和 3 年度に収入が減少した事業所について、原因の調査と報告 3 新型コロナ対応について 4 各事業所の商品カタログの提案について 報告事項 1 ご利用者の工賃関連保護者会での説明及び資料の配布について 2 臨時特例交付金について 3 紀要作成検討委員会の研究課題について 4 8 月以降の利用料口座振替について 5 月次会計処理の方法変更について 6 強度行動障害支援者養成研修（基礎、実践）の受講について
7 月	1 新型コロナ対応について 報告事項 1 一般事業主行動計画（次世代育成支援対策推進法、女性活躍推進法）の策定について 2 令和 3 年度の平均時間外労働時間及び有給休暇取得率について 3 「にいがた救命サポーター制度」について 4 あすなろ福祉園の用地払い下げ問題の進捗状況について 5 障害児支援事業の検討について
8 月	1 新型コロナ対応について 報告事項 1 あすなろ福祉園の整備方針について 2 緊急集団指導の実施について 3 生活介護代替的サービス（在宅支援）について
9 月	1 新型コロナ対応について 2 法人お楽しみ会の実施について

	<p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 法人監査について 2 あすなろ福祉園整備計画（案）について 3 重度者支援加算について 4 育児・介護休業に関する規則の改正について
10月	<ol style="list-style-type: none"> 1 新型コロナ対応について 2 職員のインフルエンザ予防接種について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 新あすなろ福祉園整備計画の進捗状況について 2 令和5年度事業計画（案）の作成について 3 令和4年度支援スキル等評価の実施について 4 紀要ワーキングチームからアンケートのお願いについて 5 将来事業検討委員会進捗について 6 育児休業・介護休業等一覧の配布について 7 個別支援計画原案作成について
11月	<ol style="list-style-type: none"> 1 新型コロナ対応について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 新あすなろ福祉園整備計画の進捗状況について 2 法人監査 指導監査の結果について 3 正規職員募集について 4 臨時特例交付金の11月支給について
12月	<ol style="list-style-type: none"> 1 新型コロナ対応について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 新あすなろ福祉園整備計画の進捗状況について 2 利用料の口座振替依頼書記入見本について
1月	<ol style="list-style-type: none"> 1 新型コロナ対応について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 新あすなろ福祉園整備計画について
2月	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和5年度予算について 2 新型コロナ対応について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 人事異動について 2 「新あすなろ福祉園整備計画」の進捗状況について 3 令和5年度事業計画（案）について
3月	<ol style="list-style-type: none"> 1 新型コロナ対応について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「新あすなろ福祉園建設工事」の進捗状況について 2 処遇改善手当の調整の支給について 3 令和5年度社協の研修について 4 法人本部年間スケジュールについて 5 令和5年度変更届提出に係る令和4年度実績の提出について 6 苦情受付等の窓口について

毎月「各事業所情報交換」あり

令和4年度事業報告

1 令和4年度の総括

(1) 事業所全体

- ① 新あすなろ福祉園開設に向け申請した、「令和4年度補正社会福祉施設等施設整備法人国庫補助」の採択を受け、令和5年度完成の目途を立てることができました。新潟市障がい福祉課はじめ、保護者会、地域の皆様、法人本部及び職員と相談しながら計画を進め、ご利用者・職員が過ごしやすい作りとなるよう、居室の設計等を検討しました。
- ② 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、感染対策を講じながら事業運営を行いました。また、安心安全な環境づくりを目指し、施設や設備、車両の定期点検、不備の早期発見と迅速な修理を心掛けました。ヒヤリハット事例をもとに、職員間での検証と再発防止に取り組みました。

(2) 生活介護

- ① グループごとの活動だけでなく、運動や音楽活動等を他グループと合同で行うことで、ご利用者の交流の場や活動の幅が広がり、職員の連携も深めることができました。
- ② 「葉野花実」の紙すき活動や商品づくりに取り組む回数が増えたことで、ご利用者が作業に慣れ、積極的に取り組む様子、新しい作業に取り組む様子が増えました。販路拡大に向けて、地域の店舗への営業に取り組み、1社（モックアップ様）からの新規取引をいただくことができました。それに加え、新潟県社会福祉協議会や他事業所からの受注、あすなろまつりや西区のイベント参加により収入が増加し、平均工賃が約800円に増えました。また、新潟ベンチャーアワードに応募・参加したことで企業の方へのPRができ、多視点からのアドバイスをいただくことができました（奨励賞を受賞）。
- ③ スヌーズレンの取り組みでは、道具を充実させ定期的に実施することで、五感を味わいながら穏やかに過ごされる方が増えました。
- ④ 運動器具（エアロバイク等）の購入により、普段動きの少ない方も積極的に体を動かす機会が増えました。

(3) 就労継続支援B型

- ① ギフト商品づくりと委託作業の収入が増加しました。委託作業では新たな作業体験（パルスオキシメーターの開封や樹木伐採）ができました。畑作業での茶豆栽培では例年より豊作だった半面、肴豆が不作であったため、収入は例年並みとなりました。

- ② 施設外就労では、地域の企業からの農作業（除草、野菜の下処理作業等）に加え、新規作業（ボイセンベリー収穫作業、ホーリーバジル収穫作業）にも取り組むことができました。作業の契約にはあたりませんが、今後の新規作業のアイデアにつながりました。
- ③ 運動活動では、施設内ウォーキングやダンスに取り組み、心身の健康維持に努めました。余暇活動では、音楽プレーヤー等を追加購入し、ご利用者が自分の時間を充実して過ごすことができ、よりリフレッシュできるような環境を整えました。

2 事業実績

(1) 主な年間行事及び事業運営に関するもの

	行事・地域	事業所
4月		浄化槽点検 コロナワクチン接種(3回目)
5月	春のお出かけ 各グループ	事業所研修① 避難訓練
6月	日帰り旅行	健康指導・相談 消防設備点検
7月		浄化槽点検
8月		
9月		コロナワクチン接種(4回目)
10月	あすなろまつり	事業所研修② 浄化槽点検
11月	秋のお出かけ 各グループ お楽しみテイクアウトランチ①	インフルエンザ予防接種① 健康診断 避難訓練 法人全体研修①
12月		インフルエンザ予防接種② 健康指導・相談 消防設備点検
1月	お楽しみテイクアウトランチ②	コロナワクチン接種(5回目) 貯水槽点検・浄化槽点検
2月		法人全体研修②
3月		事業所研修③

- 1) 毎月、誕生会と茶話会を実施しました。
- 2) 毎月、エレベータ点検と AED 点検を実施しました。

(2) 生産活動及び創作活動等

	生活介護	就労継続支援 B 型
創作活動等	<ul style="list-style-type: none"> ・運動（散歩、ダンス、器具使用等） ・音楽（ミュージックケア、楽器等） ・創作（書道アート、壁面工作等） ・スヌーズレン ・アグリケア活動（野菜の栽培、収穫） ・個別課題（絵合わせ、パズル、文字書き等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動（散歩、ダンス、器具使用等） ・余暇（DVD鑑賞、音楽鑑賞、アート活動、キーボード、パズル等） ・スヌーズレン
作業	<p>(自主製品)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙すき活動 ・祝儀袋、ポチ袋の商品製作 ・のし紙製作（新潟県社会福祉協議会より 1206 枚受注） ・メッセージカード製作（青山ファクトリーより 110 枚受注） <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アルミ缶や古紙等の資源回収 ・廃棄するパソコン等の引取り 	<p>(受託作業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・箱折り ・ギフト商品作り ・濾過器の解体、洗浄、組み立て ・プチマット洗浄 ・チラシ・広報誌の封入作業 ・パルスオキシメーターの作業 <p>(農作業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・枝豆、大豆栽培 <p>(施設外就労)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農作業（除草・苗箱洗浄・野菜の皮むき、芽や根のカット、種取）

(3) 研修

① 外部研修

研修・講座名	受講人数
新人・後輩の育成・指導研修	1名
チームビルディング研修	1名
コミュニケーション力向上研修	1名
防火管理責任者講習（甲種新規）	1名
相談支援従事者初任者研修	1名
福祉職の接遇マナー研修	1名
介護職のためのアンガーマネジメント研修	2名
リーダーコミュニケーション研修	1名
より良い職場づくりのための業務改善研修	1名
サービス管理責任者基礎研修	1名
サービス管理責任者更新研修	1名
全国盲ろう研究会	8名
新任職員スタートアップ研修	2名
リーダーシップ研修	1名
伝える力研修	1名

福祉職員キャリアパス対応生涯研修（初任者コース）	2名
福祉職員キャリアパス対応生涯研修（中堅職員コース）	3名
安全運転管理者講習	1名
強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	6名
強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	2名
魚沼障害保健福祉研修（医療的ケア児）	1名
医療的ケア Web 研修	1名
真柄福祉セミナー 「親亡きあとへの支援について」	1名
ヤマト財団工賃向上 Web 研修	1名
ストレスマネジメント研修	1名
モチベーションアップ研修	1名
新潟県重症心身障害児者・医療的ケア児支援者養成研修	2名
新潟市緊急集団指導	3名
新潟県障害者虐待防止・権利擁護研修	3名

② 事業所内研修

第1回 5月28日（土）

- ・法や制度の理解（障害者総合支援法、障害者虐待防止法）
- ・気遣いの習慣①
- ・アートについて（障害者アートの世界と支援）
- ・目標設定

第2回 10月1日（土）

- ・気遣いの習慣②
- ・重度障害者支援について
- ・目標の振り返りと目標設定
- ・環境整備

第3回 3月4日（土）

- ・こころの知恵袋（セルフケア）
- ・目標の振り返り
- ・令和5年度事業計画案について
- ・重度障害者支援加算（実務と請求について）
- ・生活介護、就労継続支援B型（サービスごとに検討会議）
令和4年度の振り返り
令和5年度取組等について

(4) 施設・設備・車両

① 施設

ア 非常階段にあったハトの営巣撤去を行いました。(5月)

イ トイレの便座修繕工事を行いました。(7月)

② 設備

ア 新型コロナ対策の一環として、検温付きオートディスペンサーを設置しました。(国際ソロプチミスト新潟西様からの寄付金にて購入)
(2月)

③ 車両

ア ハイエースのブレーキ修理を行いました。(9月)

イ 車両6台のタイヤを購入しました。(9月)

ウ ハイエース(あすなろ号)のマフラーカバー修理を行いました。
(11月)

エ ビアンテのドア修理を行いました。(12月)

オ ハイエース(あすなろ号)のスターター交換を行いました。(12月)

カ その他、適宜車検やオイル交換等を実施しました。

(5) 保健計画

① ご利用者

ア 健康診断を医療機関にて実施しました。(11月希望者のみ)

イ インフルエンザ予防接種を嘱託医来所にて実施しました。
(11月、12月希望者のみ)

ウ 新型コロナワクチン接種を嘱託医来所にて実施しました。
(4月、9月、1月希望者のみ)

エ 嘱託医の健康相談・指導を実施しました。

オ 毎日の検温や手指消毒、毎月の血圧や体重測定を実施することで感染予防や健康管理に努めました。

② 職員

ア 定期健診を実施し、健康管理に努めました。

イ インフルエンザ予防接種を嘱託医来所にて実施しました。
(11月、12月希望者のみ)

ウ 心の健康状態を維持するため、年1回メンタルヘルスチェックを実施しました。

(6) 安全と事故防止

- ・ご利用者の安全・安心をより確実にするため、報連相による情報の周知に努めました。
- ・事故やヒヤリハットについて、リスクマネジメント委員会を中心に事故の原因や防止策を検討の上、職員会議で周知を図り再発防止に努めました。

た。

- ・定期的に施設内を点検し、不良個所は修繕または交換等に対応しました。また、活動室や居室において日々の整理整頓に努めました。
- ・運転安全チェックや注意喚起を図り、車両事故防止に努めました。
- ・各種設備のメンテナンスを実施しました。

(7) 保護者会、地域とのかかわり

- ① 新型コロナ感染拡大のため、保護者会は開催されませんでした。必要に応じて保護者役員と連絡を取り合い、事業所の様子などは書面にてお知らせしました。
- ② 新あすなろ福祉園整備計画の進捗状況を報告するために保護者説明会を開催し、意見交換等を行いました。(6月、12月、3月)
- ③ 新型コロナ感染防止対策を講じたうえで、あすなろまつりを実施し地域の方々との交流の場を設けました。
- ④ 立地を生かし、就労作業として企業から農作業を受注することができました。

令和4年度事業報告

1 令和4年度の総括

(1) 事業所全体

- ① 地域貢献につながる活動を目指し、関係者と協議を行いました。結果として、3年ぶりとなる旭七ヶ町自治会主催「ワンコインパーティー」に、参加することができました。
- ② 事業所全体で「目的意識をもつこと」をテーマとし、職員一人ひとりがご利用者のサービス提供について知識を深めたり業務を遂行したりする意識を高めていけるよう、年間の研修や目標を掲げる等の取り組みを行いました。

(2) 生活介護

- ① よりご利用者の障がい特性に配慮しながら活動の幅を広げられるよう、活動グループを2グループから3グループに分け、さらに個別支援の強化に重点を置いた取り組みを実施しました。
- ② アセスメントを強化し、必要に応じて一人ひとりに合わせた日課表を提供することで、一日の流れに見通しを持てるよう支援しました。
- ③ 個別ブースや防音効果のある部屋の設置、またご利用者の強みを活かした個別課題のツールを用意し、障がい特性に応じた環境と選択の機会を提供しました。
- ④ 外部講師を招いた音楽活動では、感染対策及び一人ひとりが楽しめるよう少人数での取り組みを考慮し、2グループに分けて活動を提供しました。

(3) 就労継続支援B型

- ① ご利用者の障がい特性や支援の提供等について、サビ管を中心に就労職員全体で会議を定期的に行い、情報の共有に努めました。その結果、共通認識が図れ、同じ支援を提供することができました。
- ② 新潟県社会福祉協議会等との連携を強化し、新規作業の開拓に努めました。結果、平均工賃の増(約900円)につなげることができました。

2 事業実績

(1) 主な年間行事及び事業運営に関するもの

	行事・地域	事業所
4月	春のお出かけ 各グループ	
5月	避難訓練（火災）	事業所研修①
6月	お楽しみランチ	
7月		防火設備点検 電気設備点検
8月	避難訓練（地震・水害）	
9月	嘱託医健康相談	事業所研修②
10月	旅行（日帰り） 旭七ヶ町ワンコインパーティー ハロウィーンパーティー	
11月	避難訓練（火災） お楽しみランチ 嘱託医健康相談	法人全体研修① 電気設備点検
12月	つばさお楽しみ会	
1月	成人式	事業所研修③ 防火設備点検 電気設備点検
2月	節分行事	法人全体研修②
3月		

(2) 生産活動及び創作活動等

	生活介護	就労継続支援B型
創作活動等	<ul style="list-style-type: none"> ・運動 ・音楽（音楽活動等） ・創作（スライム、ビーズ工作、季節の風物詩に関する創作、壁画作成、書道） ・スヌーズレン ・個別課題（ネジ回し、キャラクター絵合わせ等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・壁画作成 ・散歩（公園、みなとトンネル等） ・おでかけ（花見、公園散策 等） ・書道 ・個別課題（キャラクター絵合わせ、パズル、塗り絵等）
作業	<p>(受託作業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーナーパッド組立 <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アルミ缶つぶし ・古紙回収 	<p>(受託作業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーナーパッド組立 ・カレンダー、チラシ・広報誌の封入作業（県市等から依頼された作業） ・除草作業（県市等から依頼された作業） ・古紙回収 <p>(施設外就労)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県庁駐車場駐車券渡し

(3) 研修

① 外部研修

研修・講座名	受講人数
コミュニケーション向上研修	1名
福祉職の接遇マナー研修	1名
介護職のためのアンガーマネジメント研修	1名
よりよい職場づくりのための業務改善研修	1名
全国盲ろう教育研究会	3名
親亡きあとへの支援 親役割を引き継ぐために	1名
強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	3名
強度行動障害支援者養成研修派遣講師	1名
コーチング研修	2名
ファシリテーション研修	1名
ストレスマネジメント研修	1名
スーパービジョン研修	1名
モチベーションアップ	1名

② 事業所内研修

新人研修 5月24日（火） 対象者：3名

- ・障がい特性の理解について
- ・個別支援計画について

第1回 5月28日（土）

- ・福祉事業所つばさ・ポルカ
一人ひとりの力を育てていく組織づくり（その1）
- ・障害者総合支援法とつばさにおけるサービスの位置づけ
- ・障害者虐待の防止について～障害者虐待防止法とセルフチェック～
- ・障がい特性の理解とアセスメントについて

第2回 10月1日（土）

- ・福祉事業所つばさ・ポルカ
組織の一員としての関係性づくり（その2）
- ・BCPの基本的理解と対応について～感染症対策の強化について～
- ・障がい特性の理解とアセスメントについて
～ダウン症の障がい特性について学ぼう～

重度障害者支援加算研修 11月30日（水） 参加者：4名

- ・重度障害者支援加算の意義・目的と内容
- ・強度行動障害との関連性・理解
取り組む目的と効果および知識・技術について

第3回 1月28日(土)・2月20日(月)

- ・福祉事業所つばさ・ポルカ 組織の一員としての関係づくり(その3)
- ・施設内・ホーム内の事故防止について(リスクマネジメント)
- ・バイステックの原則～グループワークを通して考える～
- ・交通安全について～安全運転管理について・安全運転の心構え～

(4) 施設・設備・車両

① 施設

2階生活介護フロアに個別対応可能な個室を1室設置しました。

② 設備

消雪井戸が故障したため、修繕を行いました。

③ 車両

ア 車両1台(ヴォクシー)が老朽化により車検を通すことが難しくなったため、中古車両を1台(ステップワゴン)を購入しました。

イ タイヤの入れ替え(スタッドレス3台)を実施しました。

ウ 感染対策及び安全に走行するためのビニールシートを設置しました(必要な車両のみ)。

エ 全車両の定期点検及び車検を実施しました。

(5) 保健計画

① ご利用者

ア 健康診断(11月～12月実施、希望者)を実施しました。

イ 毎月、体重測定(必要に応じて血圧測定等)を実施しました。

ウ 新型コロナワクチン接種(希望者のみ)を医療機関来所にて実施しました。

② 職員

ア 定期健診を実施しました。

イ 適宜メンタルヘルスを主とする面談を実施しました。

(6) 安全と事故防止

① 3か月に1回、施設内の設備状況および施設修繕箇所を確認し、必要に応じて修繕を行いました。全体に発信しながら事故防止に努めています。

② 定期の設備点検(エレベーター、消防設備)を実施しました。

③ 年に3回の避難訓練を行いました。(火災、地震、津波)

(7) 保護者会、地域とのかかわり

5月に定例保護者総会が開催され、事業所から所長が陪席しました。

令和4年度事業報告

1 令和4年度の総括

(1) 事業所全体

- ① 令和4年度も引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めました。手指消毒とマスク着用の徹底、1日2回以上の検温、希望者へのワクチン集団接種実施等感染対策を講じてきましたが、12月には短期間で12名の陽性者が発生する事案が発生しました（ご利用者6名、職員6名）。
- ② 作業資材を管理、整理するため物置を設置しました。外で管理していた資材が、物置内で管理できるようになったことで、防犯防災の面からも強化できました。
- ③ 本事業所が開所から20年目を迎えたことを記念し、「20周年記念地域交流会」を実施しました。新型コロナウイルスが流行している中での開催だったため、規模を縮小した内容でしたが、関係者の方に感謝の気持ちをお伝えでき、何よりも地域の方との交流が3年ぶりにできたことが成果となりました。

(2) 生活介護

- ① 創作や外出及び音楽活動等、ご利用者個々に応じたプログラムメニューに加え、療育グッズ等を利用した自立課題を作成・設置し、自主的活動に取り組めるようにしました。
- ② 体力の維持及び向上を目指し、運動メニューの充実を図りました。ウォーキングやトレーニングマシンを使っての個々の体力に応じた運動活動、海岸清掃や公園清掃等を通じて体を動かす機会を設けました。

(3) 就労継続支援B型

- ① 農作業及び下請け作業の安定的な確保を図り、工賃の確保に努めました。食品製造・販売は、コロナ禍でバザーの中止や販売活動に制限がされる中、販売が可能な範囲で実施しました。

2 事業実績

(1) 主な年間行事及び事業運営に関するもの

	行事・地域	事業所
4月		
5月		事業所研修① 避難訓練①
6月	日帰り旅行①	健康指導・相談 消防設備点検
7月		法人全体研修①（中止）
8月		
9月		事業所研修②
10月		
11月	20周年 地域交流会 日帰り旅行②	インフルエンザ予防接種 法人全体研修① 健康診断
12月	クリスマス昼食会	消防設備点検 健康指導・相談
1月		避難訓練②
2月		法人全体研修②
3月		事業所研修③

- 1) 毎月、茶話会を実施しました。
- 2) 毎月、テイクアウト弁当を注文しました。

(2) 生産活動及び創作活動等

	生活介護	就労継続支援B型
創作活動等	<ul style="list-style-type: none"> ・運動（ストレッチ、ウォーキング、トレーニングマシン） ・音楽活動 ・創作（季節ごとの壁画 等） ・自立課題 ・海岸清掃ボランティア 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動（トレーニングマシン 等）
作業	(受託作業) <ul style="list-style-type: none"> ・計器分解 ・キャプロン洗淨 (その他) <ul style="list-style-type: none"> ・公園清掃 ・アルミ缶潰し ・古紙回収 	(受託作業) <ul style="list-style-type: none"> ・箱折り ・ギフト商品作り ・キャプロン洗淨 ・パン・クッキー製造 ・チラシ・広報誌の封入やカレンダー配達作業(縣市等から依頼された作業) (施設外就労) <ul style="list-style-type: none"> ・農作業や除草作業 ・アパート清掃作業

(3) 研修

① 外部研修

研修・講座名	受講人数
新人・後輩職員の育成・指導研修	1名
リーダーコミュニケーション研修	1名
相談面接技術研修	1名
ハラスメント防止対策研修	1名
モチベーションアップ研修	1名
スーパービジョン研修	1名
新潟県相談支援従事者初任者研修	1名
新潟県サービス管理責任者基礎研修	1名
新潟県強度行動障害支援者養成研修 基礎研修	1名
新潟県強度行動障害支援者養成研修 実践研修	1名
福祉関係者のための権利擁護・成年後見講座	1名
真柄福祉財団セミナー～親亡きあとへの支援について～	1名
工賃向上研修会「うちにはできないからの卒業」	1名

② 事業所内研修

第1回 5月21日(土)

- ・支援の基本の姿勢について
- ・職場のパワーハラスメントを考える

第2回 9月17日(土)

- ・普通救命講習Ⅰ(新潟西消防署で実施)

第3回 3月18日(土)

- ・個別支援計画説明
- ・虐待防止研修報告

(4) 施設・設備・車両

① 施設

ア 真柄福祉財団様の「令和4年度上期備品等・施設整備助成」を頂き、新型コロナウイルス感染対策として施設内に空気清浄機5台を設置しました。(8月)

イ 新棟の玄関に不具合が出たため修理しました。(9月)

② 設備

作業資材を収納する物置を設置しました。(6月)

③ 車両

- ア ハイエース（10人乗り）のエアコンが故障したため修理しました。（5月）
- イ ハイエース（10人乗り）のハッチバックが開きづらくなったため修理しました。（11月）
- ウ フリードのスタッドレスタイヤが消耗したため入替をしました。（11月）
- エ 全車両の定期点検及び車検を実施しました。

（5）保健計画

① ご利用者

- ア 毎月、体重測定を実施しました。
- イ 口腔検診を新潟市口腔保健福祉センター様の来所により実施しました。（11月 希望した就労継続支援B型ご利用者のみ）
- ウ 健康診断を新潟県健康管理協会にて実施しました。（11月希望者のみ）
- エ 嘱託医による、インフルエンザ予防接種（12月）及び、新型コロナウイルスワクチン（8月、1月）を事業所内で実施しました。

② 職員

- ア 定期検診を実施しました。
- イ 嘱託医による、インフルエンザ予防接種を事業所にて実施しました。（12月希望者のみ）

（6）安全と事故防止

1か月に1回施設内外の定期的な見回りと、台風通過後等の目視による点検を実施しました。必要に応じて順次改善を実施し、安全な運営管理に努めました。

（7）保護者会、地域とのかかわり

① 保護者会

- ア 青山ファクトリー保護者総会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で5月に書面決議を行いました。
- イ 11月に行われた保護者会役員会に所長が出席しました。10月までの事業所の状況と11月からの行事等の予定を報告し、意見交換を行いました。

② 地域とのかかわり

- ア 4月から12月まで、月1回の公園清掃を行いました。（3か所）
- イ 小針浜海岸清掃ボランティアを年2回行いました。

令和4年度事業報告

1 令和4年度の総括

(1) 事業所全体

- ① 障がいのあるなしにかかわらず「当たり前の人生」を実現することを目指して、一人ひとりの自立につながる支援の提供を心がけました。ご利用者の日中活動の場として、サービス提供を通じて社会参加の機会をつくりました。
- ② 施設内や併設する「ショップハーモニー」にご利用者の制作したアート作品を展示して、来所された方々に見ていただく機会をつくりました。また、「障がい者アート協会」にご利用者のアート作品を登録することで、WEBから発信できるようになる等、「アートのハーモニー」を地域に発信しました。

(2) 生活介護

- ① ご利用者のスキル向上や運動機能の発達を目的として、レクリエーションやスキルアップ等の活動を取り入れました。また、創作活動や音楽活動を増やし、作業だけではなく、楽しむ時間を設けて、ご利用者の笑顔を引き出すことができました。
- ② 作業室の机の入れ替えや個別スペースの増設によって、より安全に安心して過ごせる環境づくりを行いました。
- ③ 強度行動障害のある方への支援充実を図るため、支援計画及び支援手順書を作成する等、支援体制づくりに励みました。

(3) 就労継続支援B型

- ① ふれ愛プラザ等の施設外就労作業やせんべい製造作業および販売活動を通して、働く喜び、生活を楽しむ喜びを感じられように、日中のサービスを提供しました。
- ② 手作りせんべいや焼き菓子の原材料高騰に合わせて、価格の見直しをし、新たな価格設定を行いました。それに伴い、ご利用者の工賃が増額し、更なる働く喜びを感じてもらえることができました。
また、新たな販売先が増えたことで、よりハーモニーの手作りせんべいを地域の方々に身近に手に取ってもらえるようになりました。

2 事業実績

(1) 主な年間行事及び事業運営に関するもの

	行事・地域	事業所 (研修・設備・保健・安全 等)
4月	春のお花見行事	リスクマネジメント委員会
5月		避難訓練 (火災対応) 浄化槽点検・清掃 事業所内研修
6月	日帰り旅行	
7月		虐待防止・メンタルヘルスチェック 法人全体研修
8月		消防設備点検
9月	シルバーピア石山除草活動	
10月	ハーモニー感謝祭	避難訓練 (地震対応) 事業所内研修 リスクマネジメント委員会
11月	健康診断 選択レクリエーション	法人全体研修
12月	ハーモニーお楽しみ会	
1月		事業所内研修 虐待防止・メンタルヘルスチェック
2月	節分会	避難訓練 (水害対応) 消防設備点検 法人全体研修
3月		

- 1) 毎月、誕生会を実施しました。
- 2) 隔月で、電気設備点検とエレベータ点検を実施しました。

(2) 生産活動及び創作活動等

	生活介護	就労継続支援B型
創作活動等	<ul style="list-style-type: none"> ・運動 (ウォーキング 等) ・音楽 (ミュージックケア 等) ・アート ・創作 (季節の飾り物、壁画、貼り絵 等) ・スヌーズレン ・スキルアップ (読み書き、計算等) ・個別課題 (パズル、絵合わせ、形合わせ、紐通し 等) ・おでかけ (公園、図書館、買い物 等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動 (ウォーキング 等) ・音楽 (カラオケ 等) ・アート ・スヌーズレン ・壁画作成 ・おでかけ (美術館、体育館 等)

作業	(受託作業) ・ プチマット洗浄 ・ メニュー表折り込み ・ 電気メーター分解 ・ 和装小物仕上げ (その他) ・ アルミ缶や古紙等の資源回収 (自主製品) ・ 卓上カレンダー ・ オリジナルイラスト名刺 ・ オリジナルトートバッグ	(食品製造) ・ 手作りせんべい各種 ・ コロッタマ（焼き菓子）各種 (施設外就労) ・ ふれあいプラザ清掃作業 ・ ふれあいプラザ等除草作業 (受託作業) ・ チラシ・広報誌の封入作業 （縣市等から依頼された作業） ・ 食品加工
----	---	---

(3) 研修

① 外部研修

研修・講座名	受講人数
強度行動障害基礎研修	2名
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員コース	1名
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程初任者コース	2名
ストレスマネジメント研修	2名
福祉職の接遇マナー研修	2名
コミュニケーション力向上研修	2名
ミュージックケア研修	1名
より良い職場づくりのための業務改善研修	1名
気づく力研修	1名
チームビルディング研修	1名
リーダーシップ研修	1名
ファシリテーション研修	1名
アンガーマネジメント研修	1名
モチベーションアップ研修	1名
伝える力研修	1名

② 事業所内研修

第1回 5月28日（土）

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策について
- ・ 職員の取り組み目標について 等

第2回 10月1日（土）

- ・ より良い職場づくりのための業務改善研修に参加して
～理想的な職場環境を考えよう～ 等

第3回 1月28日（土）

- ・ 重度者支援加算の国保請求について

- ・運動の必要性を知り、日々の支援に活用できる方法を考える 等

(4) 施設・設備・車両

① 施設

- ア 市へ建物定期調査の報告を行いました。大きな指摘箇所はありませんでしたが、これを機に不具合のあった箇所を修復しました。
- イ 施設内のフロア清掃及びワックス掛けと、玄関ポーチの円柱の塗装を業者に依頼しました。

② 設備

- 外に設置されている非常用予備発電機と高圧受電設備の外箱が、錆により腐食していたため塗装工事を行いました。

③ 車両

- 公用車3台の点検及び車検を行いました。うち1台のバッテリー交換を行いました。

(5) 保健計画

① ご利用者

- ア 新型コロナワクチンの集団接種を2回、石山診療所にて行いました。(4回目8月実施、5回目1月実施)
- イ ご利用者の健康診断を保健衛生センターに依頼して事業所にて行いました。(11月)
- ウ 就労ご利用者の口腔健診を行いました。(12月)
- エ 嘱託医による健康相談(9月)と健康指導(12月)を行いました。

② 職員

- ア 職員の健康診断を実施しました。(11月～3月随時実施)
- イ 職員のストレスチェックを行いました。(5月、12月実施)

③ その他

- ア 新型コロナウイルス感染症対策として、朝昼2回の検温を行いました。
- イ 各グループで、看護師による「手洗い・手指消毒・うがい講習会」を行いました。手洗い、手指消毒、うがいを実践してもらいながら、手順の確認を行いました。

(6) 安全と事故防止

- ① 新型コロナウイルス対応を兼ねて、緊急時に保護者に向けて一斉メール送信ができるようにしました。
- ② ひやり・はっと事例を職員間で情報共有するため、リスクマネジメント委員会を年に2回行いました。
- ③ 避難訓練を年3回実施しました。(5月火災対応訓練、10月地震対応訓練、2月水害対応訓練)

(7) 保護者会、地域とのかかわり

- ① シルバーピア石山へ、除草活動に出向きました。
- ② 中野山小学校の職業体験の活動に協力をしました。特別支援学級の生徒が生活介護の作業を体験しました。
- ③ 近隣の惣菜屋や薬局等に食品製品を委託販売してもらい、当事業所の周知および理解に努めました。
- ④ 自主製品である卓上カレンダーを学校・福祉関係者向けに営業し、注文販売を行いました。
- ⑤ 3年ぶりに保護者会を開催し、日頃のご利用者の作業や活動の様子をスライドショーにしてお伝えしました。

(8) その他

まちごと美術館と連携し、ご利用者のアート作品を多くの方々に見ていただけるよう、店舗の壁画や、商品パッケージに使用してもらいました。

令和4年度事業報告

1 令和4年度の総括

(1) 事業所全体

- ① 4月より新しいご利用者が増えましたが、それ以上にご家庭の事情等により退所のご利用者が多くありました。また、感染対策に努めていたものの、新型コロナウイルス感染症の発生により閉所期間があったことで、利用率が低下しました。
- ② ご利用者・職員が安心して働きやすい環境づくりとして、公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団様より「令和4年度施設整備等助成金」を頂き、事業所内の階段や外壁の改修・外物置の新設等の工事を実施しました。また、道具や備品等の整理整頓を徹底することで、ケガ・事故の減少に努めました。

(2) 就労継続支援B型

- ① 行政からの除草作業や企業からパウチカット作業依頼があり、単価も高い作業であったため、就労売上・工賃共に前年度140%増となりました。また、農作業先2件とアパート清掃1件、自主製品の販売委託先が1件増え、多くの作業提供へとつながりました。
- ② 委託先と交渉を重ね、お菓子を冷凍のまま納品できるようになったことと、陳列も自由にできるようになったことで売り上げ増や食品ロス”0”とすることができました。

2 事業実績

(1) 主な年間行事及び事業運営に関するもの

	行事・地域	事業所
4月	春の行楽 (4/28)	コロナワクチン接種 3回目実施
5月		水害避難訓練 (5/25)
6月		事業所内研修① (6/11)
7月		火災避難訓練 (7/25)
8月	テイクアウト食事会 (8/19)	避難訓練 (火災) 消防設備点検 (8/10)
9月	日帰り旅行 (9/16)	
10月	いしやままつり (10/1) ナイスハートふれあいスポーツ広場 (10/12)	地震・火災避難訓練 (10/19) コロナワクチン接種 4回目実施 事業所内研修②→コロナ感染のため中止
11月	日帰り旅行 (11/22)	健康診断実施
12月		
1月		
2月	節分 (2/3) テイクアウト食事会 (2/21)	消防設備点検 (2/27)
3月		第3回事業所研修 (3/4)

(2) 生産活動及び創作活動等

就労継続支援B型	
作業	(受託作業) ・計器分解 ・LPガスボンベ用バルブのシーリング剤塗り作業 ・箱折り ・封入作業 ・活性炭収納袋の作成作業 (施設外就労) ・集合住宅共有スペースの清掃 ・農家での農作業 ・駐車場の除草作業
	(自主製品) ・食品 (ジャム、カステラ風洋菓子、米粉クラッカー) ・雑貨 (ボールペンの装飾品、マスク)

(3) 研修

① 外部研修

研修・講座名	受講人数
ストレスマネジメント研修	1名
ファシリテーション研修	1名
気づく力研修	1名

② 事業所内研修

第1回 令和4年6月11日(土)

- ・事業計画の確認について
- ・事業所内の危険マップ作成と労働災害予防について
- ・ご利用者工賃支給要綱の変更について

第2回 令和4年10月を予定しましたが新型コロナウイルス感染が断続的に続いたためできませんでした。

第3回 令和5年3月4日(土)

- ・虐待防止の取り組みについて
- ・リスクマネジメント～安心安全に過ごせる環境づくり～

(4) 施設・設備・車両

① 施設

ア 公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団様の助成を受け、事業所内階段改修、外壁張替え、引き戸新設、駐車場舗装工事を実施しました。(11月)

イ シロアリ駆除作業を実施しました。(11月)

② 設備

外物置を新たに設置しました。(11月)

③ 車両

必要な点検及び車検を実施しました。

(5) 保健計画

① ご利用者

ア ご利用者の健康診断について、少人数のグループに分けて県保健衛生センターへ行き実施しました。(希望者のみ)

イ 新型コロナウイルス感染対策として、登所時、昼食前の検温を継続して実施しました。

ウ 新型コロナワクチン接種について、少人数のグループに分けて新潟市の集団接種会場にて実施しました。(4月、10月希望者のみ)

② 職員

ア 定期健診を実施し、健康管理に努めました。

イ インフルエンザ予防接種及び新型コロナワクチン接種を実施しました。

(6) 安全と事故防止

① ひやりはつとや事故について、終礼や会議で原因や防止策を検討して再発防止に努めました。

② 新型コロナウイルス感染および疑い者発生時の対応方法を確認し、迅速に対応できるように努めました。

(7) 保護者会、地域とのかかわり

① 保護者会

ア 新型コロナウイルス感染拡大のため、総会や保護者会の開催はありませんでした。必要に応じて保護者役員の皆さまと連携し、必要に応じ書面にてお知らせしました。

② 地域とのかかわり

ア いしやままつりが3年ぶりに開催され、多くの来場者があり交流する機会となりました。

イ 中野山小学校ジョブコミュニケーションを通じ交流する機会ができました。

輪っくらぶ

令和4年度事業報告

1 令和4年度の総括

- (1) 地域の高齢世帯や障がいのある方の、生活上のちょっとした困りごとを『輪っくらぶ』で依頼を受け作業を行いました。除草や除雪、草花への水まき作業をすることで、地域の皆さまとご利用者の交流の機会をつくることができました。
- (2) 実績は昨年度よりも少なくなりましたが、ご利用者のペースにあわせて無理なく作業に取り組みました。

2 事業実績

活動内容	料金単価(円)	件数(件)	合計時間(h)	金額(円)
除草作業	800円/時間	8	13	10,400
除雪作業	800円/時間	3	3	2,400
花壇水まき代行	300円/回	23		6,900
小計		34	16	① 19,700

費目	単価(円)	件数(件)	合計距離(km)	金額(円)
ガソリン代	25円/km	8	50	② 1,250

合計(①+②)(円)	20,950
------------	--------

合計金額のうち19,525円を、福祉事業所いしやまのご利用者へ工賃として支払いました。

令和4年度事業報告

1 令和4年度の総括

- (1) 新規グループホーム「ポップ」が開所し、4つのグループホームが円滑に事業を進め、ご利用者が安心してホームを利用できるよう、職員、支援員、世話人相互の連携を図りました。
- (2) ホームご利用者によりよい支援が提供できるよう、日々従事して下さる支援員、世話人に向けて、障害者虐待防止法やハラスメント防止等の研修を行いました。

2 事業実績

(1) 主な年間行事及び事業運営に関するもの

- ① ご利用者が日常に楽しみをもってもらえるよう、誕生会やクリスマス会、休日の日中支援のお出かけ行事等を行いました。

(2) 研修

① 外部研修

研修・講座名	受講人数
コーチング研修	1名
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（中堅）	2名
強度行動障害支援者養成研修（実践）	1名
サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者更新研修	1名

② 事業所内研修

第1回 令和4年5月28日（土）

- ・福祉事業所つばさ・ポルカ
一人一人の力を育ていく組織づくり（その1）
- ・障害者総合支援法とつばさにおけるサービスの位置づけ
- ・障害者虐待の防止について～障害者虐待防止法とセルフチェック～
- ・障がい特性の理解とアセスメントについて

第2回 令和4年10月1日（土）

- ・福祉事業所つばさ・ポルカ
組織の一員としての関係づくり（その2）
- ・BCPの基本的理解と対応について～感染症対策の強化について～

- ・障がい特性の理解とアセスメントについて
～ダウン症の障がい特性について学ぼう～

第3回 令和4年1月28日（土）

- ・福祉事業所つばさ・ポルカ
組織の一員としての関係づくり（その3）

世話人研修（3回に分けて実施）

令和4年8月20日（土）、8月27日（土）、10月8日（土）

- ・障害者虐待防止法等について
- ・ハラスメント防止について

（4）施設・設備・車両

① 施設

- ア ポルカの2階トイレ便座を取り替えました。
- イ ワルツの目隠しフィルターを1階窓2か所に設置しました。

② 設備

- ア ポルカのエアコン1台を取り替えました。
- イ ロンド世話人部屋のエアコンを取り替えました。

（5）保健計画

① ご利用者

- ア 新型コロナウイルス感染予防として、状況に応じて個食の実施や消毒・朝夕の検温と体調確認の実施を継続しました。
- イ ご利用者の希望を取り入れながら、栄養にも配慮した食事を工夫し提供しました。
- ウ 手指消毒の徹底、手洗い等を励行しました。

② 職員

- ア 定期健診を実施しました。

（6）安全と事故防止

- ① 月に1回、避難訓練を実施しました。世話人や職員の誘導に応じて、避難場所を確認しながら避難することができました。
- ② ご利用者の安全に配慮し、適宜必要な修繕箇所を確認し、迅速に対応しました。

（7）保護者会、地域とのかかわり

- ① ポルカの側溝清掃
- ② ロンド町内の清掃

令和4年度事業報告

1 令和4年度の総括

- (1) 自立して生きる喜びを感じることができるよう、個別の課題を整理し、取り組みやすい支援計画を作成しました。計画に沿って支援することで、ご利用者がご自身でできることが少しずつ増えていきました。
- (2) 祝祭日の日中支援において、モノづくりや創作等の余暇を取り入れて、日中生活の充実を図りました。誕生会などホームでの様子を写真に撮ってボードに飾るなど、日々の思い出を身近に感じてもらえるように支援しました。

2 事業実績

(1) 主な年間行事及び事業運営に関するもの

- ① ホームにおける生活の自立を高めるために、自室の清掃や整頓、衣類の管理など、無理のない範囲で支援員・世話人と一緒に取り組んでもらいました。
- ② 毎月1回、夕食おまかせメニューの日を設定し、世話人の考案したご利用者の好むメニューを提供しました。
- ③ ご利用者の誕生月には、誕生会を行いました。

(2) 研修

① 外部研修

研修・講座名	受講人数
口腔ケア研修	1名

② 事業所内研修

第1回 令和4年9月29日(木)

・虐待防止に関する研修を行いました。併せて、虐待防止チェックリストを用いてセルフチェックを行いました。

(3) 施設・設備・車両

特になし

(4) 保健計画

① ご利用者

ア 新型コロナウイルス対策として、手洗いうがいを丁寧に行うよう注意を払い、帰所後の手洗い・手指消毒を徹底しました。また、毎朝

検温を実施しました。

イ 朝晩のデンタルケアを行い、口内の衛生管理に努めました。

ウ 服薬管理を徹底しながら、スキンケアをお手伝いすることで、安心して日常生活が送れるように努めました。

② 職員

ア 職員の健康診断を実施しました。

(5) 安全と事故防止

- ① 毎月、ご利用者と世話人・職員で避難訓練を実施しました。火災時、地震時、水害時を想定して災害ごとの対応を確認しました。定期的に行う訓練により、迅速に行えるようになりました。数回、避難場所に指定されている東中野山小学校まで避難する訓練を行いました。
- ② 緊急時災害避難バッグをご利用者と世話人の人数分用意して、玄関に備えています。

(6) 保護者会、地域とのかかわり

- ① 町内のゴミステーションの清掃や、回覧板回しなどを行いました。
- ② 保護者の方が、畑づくりに手を貸してくださり、野菜の収穫をご利用者と一緒に楽しみました。

(7) その他

畑の一画に花など植物を地植えして、季節の移り変わりを感じられるようにしました。

相談支援センターくろっとり

令和4年度事業報告

1 令和4年度の総括

- (1) ご利用者の想い・願いや抱える課題を真摯に受け止め、ご利用者の意思及び意向に寄り添った適切なサービス等利用計画を作成しました。自宅にて、ご利用者・ご家族との面談や電話相談などの機会に合わせて、必要な情報提供及び助言を行い、より良い福祉サービス利用に繋がりました。
- (2) 他相談支援事業所・基幹相談事業所、日中活動事業所、医療機関や行政などと連携を図り、適切な福祉サービスが実施されるよう取り組みました。
- 特に課題を抱えるご利用者には、多くの関係機関と調整を図り、より良い生活・営みができるよう支援しました。
- また、一人一人の意向や状況を踏まえ必要とされる場合に、65歳以上となった高齢のご利用者の介護保険サービスへの移行・引継ぎを実施しました。

2 事業実績

(1) 相談実施状況

① 契約相談者の状況

契約者数	うち60歳以上
145人	4人

② 相談方法

区 分	年間件数
電話相談	99件 (75件)
自宅（グループホーム含む）訪問	416件 (426件)
事業所訪問	75件 (71件)
来所相談	11件 (9件)
その他	52件 (78件)
合計	653件 (659件)

(2) 研修

① 外部研修

研修・講座名	受講人数
ハラスメント防止対策研修	1名
キャリアパス対応生涯研修（中堅職員）	1名
精神障害者地域移行・地域定着支援研修	1名
計画相談支援のモニタリング検証の導入に向けた研修	2名
西区ケース会議	3名
西区相談支援事業所会議	3名
西区西蒲区相談員等研修	3名

② 事業所内研修

- ・第1回 6月11日（土）
- ・第2回 10月1日（土）

(4) 施設・設備・車両

- ① 施設の修繕はありませんでした。
- ② 車両1台の車検を実施しました。大きな修理はありませんでした。

(5) 保健計画

① 職員

- ア 職場内の衛生管理を行いました。
- イ インフルエンザ予防接種及びコロナワクチン接種を実施しました。
- ウ 秋～冬にかけて、職員の健康診断を受けました。

(6) 関係機関との連携、地域とのかかわり

- ① 西区内の他相談支援事業所及び基幹相談支援センター西など各種の関係機関と連携を取りました。
- ② 日中活動事業所、居宅介護事業所や医療機関などと連携を取りました。
- ③ 西区役所などの行政機関などに確認・連携を行いました。
- ④ 民生児童委員などと協力し情報共有しながら、ご利用者が地域生活をし易くなる環境作りを実施しました。

(7) 安全と事故防止

- ① 職場内の安全管理を行い、事故・ケガの発生はありませんでした。
- ② 交通安全及び事故防止に努め、車両による及び歩行中におけるトラブルはありませんでした。
- ③ あすなろと福祉園との合同避難訓練（春・秋）に参加しました。

(8) その他

利用者・ご家族や関係機関などから、苦情の案件となるような事項はありませんでした。